

電子回路の実験や試作時に任意の抵抗値を作り出すことのできるアナログです。TE Connectivity 0.6W 1% 金属皮膜抵抗を採用。LEDの電流制限抵抗の検討などにお役立てください。×1Ω、×10Ω、×100Ω、×1kΩ、×10kΩ 計5枚セット

http://fixerhpa.web.fc2.com/

蓮根バナナプリアみのむし抵抗キット

いろいろな抵抗値がつかれる

【使いかた】

基板中央のCOM(共通)端子および、必要とする抵抗値が記された端子にバナナプラグを差し込むか、ミノムシクリップを挟んでご使用ください。ミノムシクリップを用いる場合はCOM端子ではなく、同電位である0Ω端子を使えば挟むことができます。また、信号や電圧源の分圧にも応用できます。

【つくりかた】

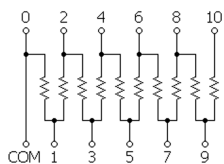
各基板を少しずつ何度も折り曲げ、切れ目を入れて分割してください。切断面はヤスリで整えます。抵抗の足は基板裏のランドに添って折り曲げてハンダをすることで強固な接続ができます。また机の上に置いた時などに傷をつけることを防げます。

※バナナプラグは先端に段差がないタイプを用いると端子を傷つけることなくスムーズに挿抜できるのでおすすめです。(サトーパーツ TJ560など)
ミノムシクリップはミヤマ電器のMJ008が噛み合わせが良くおすすめです。

【パーツリスト】

品名	品番	値	表示
TE Connectivity	LR1F1R0	1Ω	茶黒黒銀茶
金属皮膜抵抗	LR1F10R	10Ω	茶黒黒金茶
0.6W 1%	LR1F100R	100Ω	茶黒黒黒茶
各10本	LR1F1K0	1kΩ	茶黒黒茶茶
	LR1F10K	10kΩ	茶黒黒赤茶

【回路図】



【参考】

定格内で印加できる電圧[V] (0.6W抵抗使用時)

本数 レンジ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
×1Ω	0.7	1.5	2.3	3.1	3.8	4.6	5.4	6.2	6.9	7.7
×10Ω	2.4	4.9	7.3	9.8	12.2	14.7	17.1	19.6	22	24.4
×100Ω	7	15	23	31	38	46	54	62	69	77
×1kΩ	21	49	73	98	122	147	171	196	220	244

【注意】

このキットは、回路図のように抵抗器が接続されたものであることを理解した上でご利用ください。抵抗器は定格を超えた電力を消費させますと、故障するだけでなく発煙・発火を引き起こします。

また、抵抗は定格内であっても消費させた電力に見合った発熱を伴います。火傷などの事故には十分お気をつけください。